



2021年3月23日

各位

会社名 株式会社 趣会
代表者名 代表取締役社長 梶原健司
(コード番号: 8165 東証 第一部)
問合せ先 取締役 コーポレート本部長 高橋 哲也
(TEL 06-6881-3220)

連結子会社の異動（株式譲渡）及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年3月23日開催の取締役会において、当社の100%子会社（連結子会社）である株式会社ディアーズ・ブレイン（以下「DB社」といいます。）及び株式会社プラネットワーク（以下「PW社」といいます。DB社と総称して「当該会社ら」といいます。）の全株式を、CLSA キャピタルパートナーズがサービスを提供する Sunrise Capital IV, L.P.、Sunrise Capital IV (Non-US), L.P.、Sunrise Capital IV (Non-US 2), L.P.、及び Sunrise Capital IV (JPY), L.P.（以下総称して「投資家株主」といいます。）が出資する株式会社ディアーズ・ブレインホールディングス（以下、「DBHD」といいます。）へ譲渡すること（以下、「本株式譲渡」といいます。）を決議いたしました。

また、当社は、DBHDに対する議決権比率5%相当の出資を行うこと、当該出資を前提として当社と投資家株主との間でDBHDの運営方針等の合意を目的とした株主間契約を締結すること、及び当社と当該会社らとの間で業務提携契約を締結すること（以下「本資本業務提携」といいます。）を併せて決議いたしました。

本株式譲渡に伴い、当該会社ら及びDB社の100%子会社（当社の孫会社）である株式会社ワンダーステージ（以下、「WS社」といいます。）は当社の連結子会社から除外されることとなります。

また、本株式譲渡及び本資本業務提携の実行により、2021年2月12日に公表した2021年12月期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

1. 本株式譲渡の理由

当社は「ウーマン スマイル カンパニー（女性を笑顔にする会社）」として、設立以来一貫して、女性の一生を通じ、就職や結婚、出産など、さまざまなライフステージに寄り添ったビジネスを展開しており、主な事業としては、通信販売事業、ブライダル事業、法人事業などを営んでおります。特に通信販売事業であるベルメゾン事業は「女性に寄り添うマインド・女性に対する理解」「女性のニーズを商品化・サービス化する力」を背景に、オリジナル商品を軸に衣料、雑貨、家具など幅広いラインナップの商品を取り扱い、カタログ通信販売会社として幅広い年代の女性に支持されてまいりました。

当社は、2007年11月に、オリジナリティ溢れるギフト等ウエディング関連商品の共同開発や新郎新婦の新生活ニーズに応えるサービスの共同開発等を目的として、北関東及び九州を中心にハウスウエディング事業を運営していたDB社との資本業務提携を通じてブライダル事業に参入し、2008年5月に同社を子会社化いたしました。その後、2015年3月に、大阪府吹田市江坂の「Mia Via（ミア ヴィア）」及び同万博記念公園内の「迎賓館」の二つの施設において、ゲストハウスウエディング事業を運営していたPW社を子会社化し、この2社を当社ブライダル事業の中心としてまいりました。当該会社らの株式を取得して以降、当社の当初目的である、当該会社らが運営するゲストハウス（結婚式場）における引き出物として当社ギフトカタログ等のご紹介が順調に進捗した一方で、世の中の結婚観が変化してきたこともあり、結婚式と新生活スタートのタイミングが必ずしも一致しない傾向が強まり、当社の通信販売事業への送客は限定的となっております。

このような中、2020年度において新型コロナウイルス感染症拡大により経済環境が不安定となったことも契機となり、当社はグループ全体の事業構造の在り方について検討を重ねてまいりました。その結果、当社グループの再成長に向けて、創業以来大切にしてきた、お客様に寄り添いライフスタイルを提案し続けることを軸として、お客様との「つながり方」や「提案方法」を時代にあった形に進化させ、お客様・取引先様をパートナーとする「共創」をベースとした「生活総合提案型企業」として独自のビジネスモデルを構築する方針を定めました。その方針のもと、通信販売事業を「生活総合提案型企業」のコア事業と位

置づけ、経営資源を集中的に投下するとともに、「結婚」というライフイベントに特化したブライダル事業については、自力運営にこだわらないノンコア事業とするとの判断に至りました。加えて、当該社らのハウスウェディングを主体とするブライダル事業については、ウィズコロナ・ポストコロナ社会に向け消費者の生活様式の変化やニーズの変化に対応して事業再構築を行う必要があること、また今後の発展に向けて新規出店等の投資も必要となること、緊急事態宣言の解除やワクチン接種の開始等のプラス材料はあるものの未だ予断を許さない状況であることから、今回の本株式譲渡及び本資本業務提携を通じて当該社らが財務基盤をより強固なものとするのが双方の企業価値の向上につながり、より多くのお客様に笑顔をお届けできることになると判断し、本株式譲渡により当該社らの経営権を投資家株主に譲り渡すことといたしました。

当社は、本資本業務提携を通じて、女性の一生の中での「結婚」というライフイベントにより良い価値を提供するとともに、その前後の生活においても提案の機会を頂戴するため、引き続き当社の通信販売事業を中心としてブライダル事業との連携を追求してまいります。

2. 異動する子会社の概要

(1) 株式会社ディアーズ・ブレイン (2021年3月23日現在)

(1) 名 称	株式会社ディアーズ・ブレイン		
(2) 所 在 地	東京都港区芝公園2丁目6番3号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 小岸 弘和		
(4) 主 な 事 業 内 容	ハウスウェディング事業、ドレス事業、レストラン事業及びコンサルティング事業		
(5) 資 本 金	5千万円		
(6) 設 立 年 月 日	2001年6月		
(7) 大株主及び持株比率	株式会社千趣会 (100.0%)		
(8) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	当社はDB社の発行済株式を100%保有しております。	
	人 的 関 係	当社の取締役1名及び監査役1名が、DB社の取締役及び監査役を兼務しております。 また、当社の従業員2名が、DB社の取締役を兼務しております。	
	取 引 関 係	当社からDB社への金銭の貸付があります。 また、当社からDB社へのギフトカタログ等の販売取引があります。	
	関 連 当 事 者 への 該 当 状 況	DB社は、当社の特定子会社であり、関連当事者に該当しております。	
(9) 最近3年間の経営成績及び財務状態			
決算期	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期
純 資 産	4,449百万円	5,100百万円	1,031百万円
総 資 産	14,882百万円	14,511百万円	11,912百万円
1株当たり純資産	142,198円	163,018円	32,953円
売 上 高	15,936百万円	17,270百万円	6,804百万円

営業利益	788 百万円	889 百万円	3,073 百万円
経常利益	730 百万円	847 百万円	2,817 百万円
当期純利益	453 百万円	671 百万円	4,158 百万円
1株当たり当期純利益	14,502 円	21,457 円	132,893 円
1株当たり配当金	0 円	0 円	0 円

(2) 株式会社プラネットワーク (2021年3月23日現在)

(1) 名称	株式会社プラネットワーク		
(2) 所在地	大阪府吹田市芳野町13番8号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 小岸 弘和		
(4) 主な事業内容	ブライダル事業及びレストラン事業		
(5) 資本金	4千万円		
(6) 設立年月日	1989年5月		
(7) 大株主及び持株比率	株式会社千趣会 (100.0%)		
(8) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	当社はPW社の発行済株式を100%保有しております。	
	人的関係	当社の従業員2名が、PW社の取締役を兼務しております。また、当社の監査役1名がPW社の監査役を兼務しております。	
	取引関係	当社からPW社への金銭の貸付があります。また、当社からPW社へのギフトカタログ等の販売取引があります。	
	関連当事者への該当状況	PW社は、当社の特定子会社であり、関連当事者に該当しております。	
(9) 最近3年間の経営成績及び財務状態			
決算期	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期
純資産	904 百万円	850 百万円	383 百万円
総資産	1,623 百万円	1,403 百万円	1,461 百万円
1株当たり純資産	1,131,199 円	1,063,676 円	479,169 円
売上高	3,409 百万円	3,292 百万円	1,472 百万円
営業利益	402 百万円	262 百万円	544 百万円
経常利益	405 百万円	265 百万円	471 百万円
当期純利益	257 百万円	195 百万円	467 百万円
1株当たり当期純利益	322,323 円	244,976 円	584,506 円
1株当たり配当金	312,500 円	0 円	0 円

(3) 株式会社ワンダーステージ (2021年3月23日現在)

(1) 名 称	株式会社ワンダーステージ		
(2) 所 在 地	東京都港区新橋6丁目17-17		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 正木 千恵		
(4) 主 な 事 業 内 容	結婚式費用の立替払い(クレジット)業		
(5) 資 本 金	1億円		
(6) 設 立 年 月 日	2016年4月		
(7) 大株主及び持株比率	株式会社ディアーズ・ブレイン(100.0%)		
(8) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	当社の100%子会社であるDB社が、WS社の発行済株式を100%保有しております。	
	人 的 関 係	当社の従業員1名が、WS社の取締役を兼務しております。また、当社の監査役1名がWS社の監査役を兼務しております。	
	取 引 関 係	当社からWS社への金銭の貸付があります。	
	関 連 当 事 者 への 該 当 状 況	WS社は、当社の特定子会社であり、関連当事者に該当しております。	
(9) 最近3年間の経営成績及び財務状態			
決算期	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期
純 資 産	118百万円	143百万円	187百万円
総 資 産	1,271百万円	1,745百万円	1,604百万円
1株当たり純資産	29,714円	35,882円	46,767円
売 上 高	70百万円	144百万円	169百万円
営 業 利 益	14百万円	28百万円	53百万円
経 常 利 益	14百万円	28百万円	53百万円
当 期 純 利 益	13百万円	24百万円	43百万円
1株当たり当期純利益	3,499円	6,168円	10,884円
1株当たり配当金	0円	0円	0円

3. 株式譲渡の相手先の概要 (2021年3月23日現在)

(1) 名 称	株式会社ディアーズ・ブレインホールディングス
(2) 所 在 地	東京都港区東新橋一丁目9番2号 汐留住友ビル16階
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 清塚 徳
(4) 主 な 事 業 内 容	株式、社債等の有価証券への投資、保有及び運用 投資先企業の営む事業に関する営業活動及び人材サービス等の提供 投資先企業に対する人事・総務・経理等の管理業務の提供 マーケティング、営業支援及びコンサルティング業務 前各号に付帯関連する一切の業務

(5) 資本金()	27億5千万円	
(6) 設立年月日	2021年3月5日	
(7) 大株主及び持株比率()	Sunrise Capital IV (JPY), L.P. (42.7%) Sunrise Capital IV, L.P. (33.7%) Sunrise Capital IV (Non-US), L.P. (13.5%) Sunrise Capital IV (Non-US 2), L.P. (5.1%) 株式会社千趣会 (5.0%)	
(8) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。なお、本株式譲渡の実行日時時点の資本関係は、上記(7)のとおりです。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

()「(5)資本金」及び「(7)大株主及び持株比率」につきましては、本株式譲渡の実行日(2021年3月31日(予定))現在の内容を記載しております。

4. 譲渡株式数、譲渡価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 株式会社ディアーズ・ブレイン

異動前の所有株式数	31,290 株 (議決権の数: 31,290 個) (議決権所有割合: 100%)
譲渡株式数	31,290 株 (議決権の数: 31,290 個)
異動後の所有株式数	0 株 (議決権の数: 0 個) (議決権所有割合: 0%)

(2) 株式会社プラネットワーク

異動前の所有株式数	800 株 (議決権の数: 800 個) (議決権所有割合: 100%)
譲渡株式数	800 株 (議決権の数: 800 個)
異動後の所有株式数	0 株 (議決権の数: 0 個) (議決権所有割合: 0%)

なお、譲渡価額につきましては、株式譲渡契約書における守秘義務を踏まえ、開示を控えさせていただきますが、公正なプロセスを経た株式譲渡相手先との交渉、当該会社らの直近の業績や経営状態及び今後の業績見通し等を総合的に勘案して決定しており、公正な価額であると認識しております。

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2021年3月23日
(2) 契約締結日	2021年3月23日
(3) 株式譲渡実行日	2021年3月31日(予定)

6. 通期業績予想の修正について

(1) 当期の連結業績予想数値の修正(2021年1月1日~2021年12月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 連結 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 91,000	百万円 2,000	百万円 2,000	百万円 2,000	円 銭 43.57
今回修正予想(B)	76,000	1,000	1,100	1,150	25.05
増減額(B-A)	15,000	1,000	900	850	16.34
増減率(%)	16.5	50.0	45.0	42.5	42.5
(参考) 前期連結実績 (2020年12月期)	83,286	389	3,800	3,946	95.23

(2) 修正の理由

連結決算においては、本株式譲渡が実行された場合、当該会社ら及びWS社は2021年12月期第2四半期より当社の連結の範囲から除外されます。前回発表予想は当該会社らが通期で連結子会社である前提での予想値であり、ブライダル事業については新型コロナウイルス感染症の影響が2021年度末まで継続することを想定しつつも、予定されていた挙式披露宴のうち実施されなかった大多数がキャンセルではなく延期であり、成約件数が相当程度確保できていることから2021年12月期第2四半期である5月以後に挙式数が回復すると想定し、2021年12月期の年間売上高は2019年12月期実績の8割程度になると仮定しておりました。しかしながら、本株式譲渡の実行により、緩やかに回復すると見込んでおりました第2四半期以降の当該会社らの損益が当社の連結範囲から除外されることに伴い、連結売上高は760億円、連結営業利益は10億円となり、前回発表予想を下回る見通しです。連結経常利益は、支払利息の減少等により11億円となる見通しです。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、本株式譲渡の実行に伴う関係会社株式売却益として約2億円、税効果会計の影響による法人税等調整額の減少として約50百万円、及び2021年3月19日付で公表しました「持分法適用関連会社の異動に関するお知らせ」に記載しましたワタベウェディング株式会社が当社の持分法適用関連会社から除外されることに伴う持分変動損失として約2億円が新たに発生することにより、11億50百万円となる見通しです。

なお、通信販売事業については堅調に推移していることから、ブライダル事業以外の各事業の予想値については前回発表予想値の内訳からの大幅な変更はございません。当社の2021年12月期第1四半期の個別決算においては、本株式譲渡の実行により、特別損失として関係会社株式売却損約36億円を計上する予定ですが、当該株式売却損は連結決算上は消去され、影響は前述のとおりであります。

本株式譲渡の実行により当期の連結業績予想値は下方修正となるものの、新型コロナウイルス感染症収束の不確実性による今後のブライダル事業の大幅な業績下振れリスクの排除、ブライダル事業に関連する有利子負債残高の削減による連結グループの財務体質やキャッシュ・フローの改善、及びコア事業である通信販売事業への経営資源の集中的な投下の実現により、中長期的には当社の企業価値向上に資するものと確信しており、株主の皆様への安定的な利益還元が実現できるよう引き続きグループを挙げて取り組んでまいります。

なお、今回の業績予想修正に伴う配当予想の修正はございません。前回発表のとおり、中間配当金3円/1株、期末配当金4円/1株、年間配当金7円/1株を予想しております。株主の皆様には、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上